

「第3期インバウンド研究会」参加企業募集

変わり続ける インバウンド市場を先取れ！！

インバウンドにおけるショッピング市場は、訪日ゲストの旺盛な購買意欲に支えられ、2017年実績の1.7兆円から2030年には6兆円へと市場拡大を目論んでいます。

プラネットインバウンド研究会では、この市場をつかむために私たちの業界では何ができるのか、具体的テーマを設けて研究してきました。

第3期では、変わり続けるインバウンド市場の深層により迫ります！



第3期インバウンド研究会について

本研究会は、より徹底した市場調査主義をモットーに、多くの訪日ゲストとの接するフィールドワークの実施、さらに代理購買のソーシャルバイヤーとの交流の場も準備し、その仕組みなどを徹底研究してまいります。

参加企業のインバウンド売上拡大に必要な施策のための仮説を立て、その仮説を事実として受け取れる実証の場をご提供したいと考えております。

参加者は、一般消費財メーカー・卸のマーケティング担当、インバウンド担当 10-15名程度を予定しています。

全4回 各回14時～ @都内

<テーマ>

“爆買い”から3年！多様化するインバウンド消費の実態を知る！

1 4月10日（水） & 5月15日（水） 街頭フィールド調査

各社の課題をもとに仮説を立て、浅草の街頭にて調査を実施。20か国、100名以上の訪日ゲストにインタビューを行い、そのインサイトを探ります。

2 6月12日（水） ソーシャルバイヤー の変化

本年から中国で電子商取引法が施行され、個人による転売の規制が強化されました。その影響を受けるソーシャルバイヤーの変化の実態に迫ります。

3 7月17日（水） 研究成果発表

活動で得られた成果をまとめ、発表する場を設けます。発表内容を参加者で共有することで、各社の知見を広げます。



第2期フィールド調査風景より



第1期グループワーク風景より

プラネットインバウンド研究会とは

インバウンド研究会は、低成長期の日本において数少ない成長領域である「インバウンド」に注目して始めました。各企業様が訪日外国人の実態を知ること、効果的なマーケティング施策を立案できるようサポートします。多くの企業様にご参加いただき、流通業界全体を活性化の一助となれば幸いです。

株式会社プラネット 代表取締役社長 田上正勝

第1期研究会（2016年-2017年）を振り返って

「日本女子の美の秘密」をテーマに、きゃりーぱみゅぱみゅが出演する外国人向けイベントにブース出展し、参加企業の商品約40点についてゲスト約800名からアンケート回答を得ました。美容部員による外国人への化粧デモは特に人気がありました。



第2期研究会（2017年-2018年）を振り返って

＜都内ドラッグストア店頭にて下記調査を実施＞

中国人を中心に245名に店頭でアンケートを行い、購入アイテム合計約5,000点について購入に至るまでの意識を調査しました。

- ①非計画購買における購買理由について
- ②商品・ブランド情報を伝えるために効果的な店頭プロモーションについて



参加卸 インバウンド担当者の声

実際に外国人に接して、商品を手に取ってもらい感想を聞いた体験は貴重でした。数字や頭でとらえていたイメージが大きく変わり、実態を体感できました。

参加メーカー マーケティング担当者の声

非計画購買60%という数字は、想像を超えていました。卸先への営業方法も変わってくるはず。店頭MDに対しても実態を掴んでいるので大きなアドバンテージとなります。

▶お申込み（無料）は、下記Webページより受付中です！
<https://www.planet-van.co.jp/entry>



コーディネーターのご紹介



一般社団法人ジャパンショッピングツーリズム協会 代表理事/事務局長
株式会社USPジャパン 代表取締役社長

新津 研一 氏

1993年伊勢丹（現三越伊勢丹）入社後、2年間の売場経験を経て、17年間スタッフ業務に従事。営業本部戦略担当として、店舗運営、営業戦略、新規事業開発まで幅広く担当。同社退職後、USPジャパンを創業。訪日観光「ショッピングツーリズム」を提起し、免税制度改正、ジャパンショッピングツーリズム協会設立などを手掛ける。観光立国推進協議会幹事、日本百貨店協会インバウンド推進委員会アドバイザー、2020年オリンピック・パラリンピック大会に向けた多言語対応協議会委員 小売プロジェクトチーム議長。著書『外国人観光客が「笑顔で来店する」しくみ』（商業界）



株式
会社

プラネット

インバウンドチーム（志賀野、森田）

TEL : 03-5962-0811 E-mail : inbound@planet-van.co.jp
〒105-0013 東京都港区浜松町1-31 文化放送メディアプラスビル 3階